



2021年10月15日

各 位

会社名 株式会社 はせがわ
 代表者の 代表取締役社長 新貝 三郎
 役職氏名
 (コード番号 8230 東証第一部・福証)
 問合せ先 経営企画部長 吉安 大輔
 T E L 03-6801-1074

2022年3月期第2四半期累計期間 連結業績予想の修正に関するお知らせ

2021年5月19日に公表いたしました2022年3月期第2四半期累計期間(2021年4月1日～2021年9月30日)の連結業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期第2四半期累計期間連結業績予想の修正

(2021年4月1日～2021年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	9,780	400	350	200	11円01銭
今回修正予想 (B)	10,100	700	700	400	22円02銭
増減額 (B-A)	320	300	350	200	-
増減率 (%)	3.3	75.0	100.0	100.0	-
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期第 2四半期 (累計))	8,498	324	363	91	5円04銭

※2021年3月期第2四半期(累計)は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策として、4月から5月にかけて臨時休業を実施したため、多くの営業拠点において、2022年3月期第2四半期(累計)とは営業日数が異なります。

2. 連結業績予想修正の理由

仏壇仏具事業・墓石事業が堅調に推移し、加えて、オンラインショップを初めとするその他事業が好調に推移した結果、売上高は前回発表予想を上回りました。コロナ禍ではあったものの、仏壇仏具事業につきましては当初計画どおりにチラシ・TVCM等の集客策を実施したことが、墓石事業につきましては前事業年度からの新規霊園の販売が順調であることが、それぞれ売上に好影響を与えております。また、オンラインショップにつきましては、EC市場の活況を好機と捉え、経営資源を集中的に投入したことが奏功しております。

売上高の増加に伴い、売上総利益につきましても当初計画を上回っております。

販売費及び一般管理費につきましては、緊急事態宣言の発出期間が長期化し、営業拠点における時短営業の実施や国内外への出張抑制を行なわざるを得ず、当初計画を下回りました。

これらの結果、営業利益及び経常利益並びに親会社株主に帰属する四半期純利益は前回予想数値を大きく上回る見通しでございます。

なお、通期連結業績予想につきましては、冬季を迎えるにあたり新型コロナウイルス感染症の拡大状況が未だ予断を許さない状況であること、そのことが経済に与える影響が不透明であることを踏まえ、前回発表予想の変更はございません。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性がございます。

以 上